

街中サテライト 7年半の軌跡

平成21年10月～平成25年3月
 ・米沢街中サテライトキャンパスオープン
 文部科学省地域再生人材創出拠点事業
 世界俯瞰の匠プログラムの拠点として
 社会人対象の大学院講義を開講

平成21年10月
 ・中小企業基盤整備機構との連携事業
 「若手経営者塾」開講

平成22年10月
 ・「若手経営者マネジメント塾」開講

平成23年10月
 ・米沢市国際交流協会が隣に入居
 サテライトセミナースペース拡張

平成23年10月～
 ・金融機関職員対象の事業目利き研修
 「産学金連携コーディネータ研修」実施

平成23年12月～
 ・山形大学研究シーズ活用セミナー開催
 (6年連続開催)

平成24年～
 ・米沢市産業まつり、雪灯籠まつり参加

平成24年2月
 ・全国まちづくり起業実践講座開講

平成24年3月
 ・読売新聞2面にサテライト活動が掲載

平成24年4月～
 ・学生による市街地活性化活動グループ
 「アットストリート」入居

平成24年8月
 ・リサイクルアート親子教室(3年連続開催)

平成24年9月
 ・リサイクルアートコンテスト(3年連続開催)
 ・利用者1万人突破

平成25年7月
 ・経済産業省 経営革新等支援機関認定

平成26年～
 ・中小企業庁「中小企業・小規模事業者
 ワンストップ支援事業」開始

平成26年1月
 ・文部科学省から最高評価となる「S」評価

平成26年6月
 ・中小企業基盤整備機構事業
 山形県よろず支援拠点米沢窓口業務開始

平成26年9月
 ・地域活性学会・産学連携学会
 第1回東日本カンファレンス開催
 ・利用者2万人突破

・サテライト5周年記念イベント開催

・米沢市平和通り商店街振興組合より
 感謝状を受ける

平成26年10月
 ・中堅技術者向け人材育成講座開講

平成27年2月
 ・雪ぼんぼり創作アートコンテストで
 アットストリートが審査員特別賞受賞

平成27年10月
 ・利用者3万人突破

平成28年8月
 ・内閣府産学連携功労者表彰
 審査委員会特別賞受賞



お礼の言葉

街中サテライトキャンパス長
 山形大学 学術研究院 教授 (大学院理工学研究科主担当)

小野 浩幸



街の中にサテライトキャンパスを創ろうと考えたのは、平成20年夏のリーマンショックがきっかけでした。海の向こうの一握りの人によるマネーゲームが、真面目にモノづくりしている日本の産業や経済に深刻な影響を及ぼしました。これを目の当たりにしたとき、無力ながら、できることを何かやらなければという思いからでした。

たった一人で想いを抱き、寒い雪空の中で歩いて物件探しからのスタートでしたので、今から思えば無謀な試みだったと思います。リーマンショックからの影響が続いたのち、オープン2年目には東日本大震災もありました。平成25年度からは主たる運営資金であった国のプロジェクトが終了し、運営基盤の確保も課題でした。

このように、国際環境も地域を取り巻く条件も大きく変化するなかであって、サテライトでの活動は、ほんの小さな試みだったのかもしれませんが、しかし、今、7年あまりの活動を振り返ってみると、非常に数多くの人々の力に支えられ、様々な活動が行われ、日本中の多くの人々に注目していただいたことを実感しています。

すべては、街中サテライトに関与していただいた方々の力によるものです。全ての方々に深く感謝する次第です。平成21年に始まったこの活動は休止となりますが、皆様の想いと活動は続くことを確信しています。本当にありがとうございました。

米沢街中サテライト フィナーレセミナー

参加申し込み ➤ 送付先FAX 0238 - 40 - 0765

ご所属	ご職名	ご氏名	連絡先電話番号等
			- -
			- -
			- -

お問合せ先

山形大学国際事業化研究センター街中サテライト TEL.0238-40-0761 (担当: 沖田・白幡)